

2022年8月22日

確定拠出年金加入者様  
確定拠出年金運用指図者様

大和アセットマネジメント株式会社

## お 知 ら せ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ロシアによるウクライナ侵攻以降、ロシア株式およびロシアルーブルの取引が極めて困難となっているため、2022年3月2日から、投資信託約款の規定に基づき、以下のファンドについて、ご購入・ご換金（解約）のお申込みの受付けを停止させて頂いておりましたが、2022年9月26日より、ご換金（解約）についてのみお申込みの受付けを再開させていただきます。

ただし、現状、ロシア関連資産の換金性が失われているため、保有資産の評価をゼロとしておりますが、今後、ロシア関連資産の取引が正常化し、適正な価格がつくようになった場合には基準価額が大きく上昇する可能性もございます。

現段階で、ご換金（解約）する際にはロシア関連資産がゼロで評価された基準価額であることを十分にご留意くださいますよう、何卒よろしくご願ひ申し上げます。（次ページのQ&Aもご参照ください。）

## 記

対象ファンド

<回次 4778> ダイワ・ロシア株ファンド

**Q1 ロシア株式市場の現在の状況を教えてください。**

モスクワ証券取引所では、ロシア国内居住者による取引が再開され、株価が変動しておりますが、非居住者による取引は依然として制限されており、再開の見通しは立っておりません。

**Q2 なぜ9月26日より、換金（解約）の申込みの受け付けを再開するのですか？**

投資信託におけるお客様の換金（解約）請求の権利保護の観点から、換金（解約）の申込みの受け付けを再開致します。

なお、ダイワ・ロシア株ファンドは複数の販売形態があるため、ゼロ評価での換金（解約）受け付けの再開について相応の周知期間を設ける必要があると判断し、2022年9月26日を換金（解約）受け付け再開日とさせて頂きました。

**Q3 換金（解約）によってファンドから引き出される資産は何でしょうか？**

現在、基準価額の算出においてロシア株式（※）は評価をゼロとしているため、ファンドが保有している現金部分が基準価額に反映されています。従いまして、換金（解約）のお申込みがあった場合は現金部分からコスト等を差し引いて払い戻されることとなります。

**Q4 購入（設定）の申込みの受け付け再開はいつですか？**

今後、ロシア株式の非居住者による取引の再開、市場の流動性の回復、証券決済や為替取引の正常化などを踏まえ、総合的に判断いたします。

**Q5 評価をもとに戻す予定はありますか？**

今後、ロシア株式の非居住者による取引の再開、市場の流動性の回復、証券決済や為替取引の正常化などが見られた場合、状況を総合的に判断の上、保有資産の評価方法を変更し「知りうる直近の日の最終相場」とする可能性があります。その場合、現在、ロシア株式の評価をゼロとしておりますため、基準価額が大きく上昇する可能性があることにご留意ください。（評価方法を変更する場合は、当社 HP でプレスリリースを掲出いたします。）

**Q6 現在の保有資産の評価はどうなっていますか？**

ロシア株式は、ロシアによるウクライナ侵攻以降、取引が極めて困難であるため2022年5月17日発表の基準価額より評価を「ゼロ」としております。（2022年5月16日リリースご参照）

現金部分のうち外貨預金については「仲値」で日々評価しております。

※ロシア株式を原資産とする預託証券を含みます。

以上

## <ファンドの目的・特色>

### ファンドの目的

- ロシアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざします。

### ファンドの特色

1. ロシアの株式<sup>(注)</sup>の中から、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資します。  
(注)「株式」… DR(預託証券)、米ドル建ての株式等を含みますので、投資対象国以外の通貨の為替変動リスクが発生する場合があります。
    - 運用にあたっては、以下の点に留意しながら投資することを基本とします。
      - ①業績動向、流動性等により銘柄の定量分析を行ない、投資対象銘柄を決定します。
      - ②財務内容、経営陣の評価、セクター内の競争力、バリュエーション、利益成長等に着目し、買付候補銘柄を決定します。
      - ③ポートフォリオの構築においては、業種分散、銘柄分散を考慮します。
  2. ロシアの株式の運用は、デカ・インベストメント社が行ないます。
  3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
    - ・マザーファンドは、「ダイワ・ロシア株マザーファンド」です。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

## <投資リスク>

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動(価格変動リスク・信用リスク)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

## <ファンドの費用>

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.3% (税抜 3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.848% (税抜 1.68%) 以内 (2022年5月14日現在は、年率 0.979% (税抜 0.89%))	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

## 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。え、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

設定・運用は…

**大和アセットマネジメント**

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会